

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	HY	学部・学科	国際教養学部
学 年	3	派遣国	大韓民国
派遣大学	淑明女子大学		
期 間	2025 年 8 月 27 日～ 2026 年 6 月 25 日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / <u>学外の学生寮</u> / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / <u>2人部屋</u> / 3人部屋 / その他 ()					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	○	シャワー	○	洗面所	○
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約 (50000) 円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(徒歩) で、約 (8) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	65000 円	7～8割は外食代です
学用品購入費	1000 円	教科書代やノート代など
交通費	4000 円	
交際費	30000 円	
その他	4000 円	通信費

合計

104000 円

*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

治安は日本と同じくらい良かった。監視カメラが多く、自分の住んでいた寮の周りは学生街ということもあって栄えていたので、夜に出歩いていても怖い思いをすることはほとんどなかった。窃盗も少ないので、レストランやカフェでも貴重品や荷物を置いていく人がほとんどでした。ただ、ソウル駅の周りは、ホームレスや奇声をあげたり大声で叫びながら歩いたりする人がいるので、少し注意する必要があった。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海字 / その他 ()		
加入期間	(10) ヶ月間	保険料	(103,930) 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

<p>滞在都市／町 (ソウル特別市龍山区)</p> <p>ソウル特別市は韓国の首都。大学はソウル駅から徒歩 15 分ほどのところに位置している。ホンデや明洞、ソンスなど繁華街へのアクセスが非常によく、私が滞在していた寮の周りには、カフェや飲食店などがたくさんあった。ソウルは、とても栄えていて、高層ビルが多い都市だが、多くの山に囲まれていて、登山を日常的に楽しむ韓国人がたくさんいた。</p>

【学業編】

1. 大学情報

大学	淑明女子大学	所在地	大韓民国 ソウル特別市 龍山区 青坡路 47 キル 100 (100 Cheongpa-ro 47-gil, Yongsan-gu, Seoul, South Korea)
最寄空港	金浦空港、仁川国際空港	空港からの距離	地下鉄で約 1 時間
空港⇄大学	(仁川国際空港からの場合、空港鉄道で約 1 時間) *移動手段		
学生数	約 14000 人	留学生数	約 1500 人 (100 か国以上から)
学部	文科学部 理科学部 工科学部 IT 工学学部 生活科学学部 社会科学学部 法科学部 経商学部 音楽学部 薬学学部 美術学部 グローバルサービス学部 基礎教養学部 英語英文学部 メディア学部 *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	グローバルサービス学部 (Global Service Division) / Global Cooperation Major *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

2. 週間スケジュール

① (9)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前				9:00～11:50 TAEKWONDO &KOREAN SPORTS CULTURE	
午後	16:30～19:20 INTEGRATED MARKETING& COMMUNICATION	13:00～14:50 BIGDATA ANALYSIS ON GLOBAL ISSUE TREND		13:00～14:50 BIGDATA ANALYSIS ON GLOBAL ISSUE TREND	15:00～17:50 NOVICE KOREAN

② (3)月～(6)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	10:30～11:45 STARTUP CAPITAL PLANNING		10:30～11:45 STARTUP CAPITAL PLANNING		
午後	12:00～13:15 INTEGRATED ENGLISH 16:30～19:20 NATIONAL IMAGE & PR BUSINESS MODEL	13:30～14:45 STARTUP & SOCIAL INNOVATION IN AFRICA	12:00～13:15 INTEGRATED ENGLISH	13:30～14:45 STARTUP & SOCIAL INNOVATION IN AFRICA	

3. 履修内容

科目	INTEGRATED MARKETING& COMMUNICATION		
履修期間	秋学期	単位数	3
授業内容／形態	統合的マーケティング・コミュニケーション（IMC）の基礎を学び、マーケティングおよび広告を中心とした企業のプロモーション戦略について理解を深めた。マーケティングプロセス、消費者行動、コミュニケーション戦略、目標・予算設定に加え、広告、ダイレクトマーケティング、インターネット・SNS マーケティング、販売促進、パブリシティ、スポンサーシップ、広報などの IMC 手法について学習した。		
成績	A0		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	BIGDATA ANALYSIS ON GLOBAL ISSUE TREND		
履修期間	秋学期	単位数	3
授業内容／形態	本授業では、反転授業（Flipped Classroom）を取り入れ、オンライン講義と対面授業を組み合わせながら、統計学の基礎理論およびデータ分析手法を学んだ。さらに、グローバルな社会課題を題材に、ビッグデータ分析の応用方法や統計的枠組みについて理解を深めた。複雑なデータセットの分析やデータの可視化・解釈を実践し、ディスカッション、グループワーク、演習、プロジェクトを通じて、理論を実社会の課題分析に活用する能力を養った。講義・演習形式で実施された。		
成績	B+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	TAEKWONDO & KOREAN SPORTS CULTURE		
履修期間	秋学期	単位数	2
授業内容／形態	本授業では、テコンドーの実技を通じて韓国のスポーツ文化への理解を深めるとともに、一般的なスポーツ文化と韓国特有のスポーツ文化、さらにスポーツと武道の共通点・相違点について学んだ。また、スポーツの社会的役割や将来の発展について考察し、韓国文化への理解を深めた。		
成績	A+		

YCU 振替予定	科目	
	単位数	
	担当教員	

科目	NOVICE KOREAN		
履修期間	秋学期	単位数	3
授業内容／形態	本授業では、韓国語の母音・子音などの基礎から学び、日常生活で使用できる基本的な韓国語のコミュニケーション能力を養成した。また、韓国語の文法、会話、リスニング、リーディング、ライティングを総合的に学習し、基礎的な運用能力を身に付けた。		
成績	A0		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	STARTUP CAPITAL PLANNING		
履修期間	春学期	単位数	3
授業内容／形態	起業初期における資金管理の重要性について学び、スタートアップ企業の資金調達方法について理解を深めた。事業開始時に必要となるシードマネーだけでなく、事業を継続・成長させるための資金確保についても学習した。特に、ベンチャーエンジェル、銀行融資、政府の補助金など、さまざまな資金調達手段とその活用方法について学んだ。		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	INTEGRATED ENGLISH		
履修期間	春学期	単位数	3
授業内容／形態	タスクベースの学習方法を通して、英語の実践的な運用能力を身につけた。文学、翻訳、教育などに関する英文の読解や、音声・映像教材を活用しながら、さまざまなテーマについて学習した。また、授業内でのディスカッションを通して、自分の考えを英語で表現し、他者と意見を交換する力を養った。		

成績	A-	
YCU 振替予定	科目	
	単位数	
	担当教員	

科目	NATIONAL IMAGE & PR BUSINESS MODEL		
履修期間	春学期	単位数	3
授業内容／形態	<p>国家ブランディングの概念について学び、国家のイメージやブランド価値を形成・向上させるための戦略について理解を深めた。特に、2008年に韓国政府が「国家ブランド委員会」を設立した背景を踏まえ、企業で用いられる一般的なブランド・マネジメントの手法を国家に応用する方法や、国家ブランディングの特徴について学習した。また、ブランド・アイデンティティ、ブランド・イメージ、ブランド・ポジショニング、ブランド・エクイティなどの基本的な概念に加え、国家アイデンティティ、持続可能な開発、政治的認識など、国家ブランディングに関連する幅広いテーマについても学んだ。</p>		
成績	A0		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	STARTUP & SOCIAL INNOVATION IN AFRICA		
履修期間	春学期	単位数	3
授業内容／形態	<p>社会起業、ソーシャル・イノベーション、開発協力におけるビジネスの役割について学び、特にアフリカ地域のスタートアップが革新的なビジネスモデルを通じて生み出す社会的イノベーションについて理解を深めた。スタートアップ、技術革新、社会起業、開発協力などの概念を学び、それらが相互に関連しながらアフリカの持続可能な開発にどのように貢献できるかについて考察した。また、最終課題では、アフリカ市場への参入を想定したスタートアップのビジネスモデルを考案・提案した。</p>		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

留学では、楽しいことだけでなく、辛いことや大変なこともたくさんありました。それでも、私は韓国に留学して本当に良かったと思っています。留学中は、さまざまなバックグラウンドを持つ友達と、お互いの国の歴史や文化、価値観などについて話し合うことができました。また、日本について質問され、自分の国について改めて深く考える機会も多くありました。このような異文化交流を通して、自分とは異なる考え方や価値観に対する向き合い方が大きく変わったと思います。たとえ自分の考えとは全く異なっている、「理解できないもの」として諦めるのではなく、「そのような価値観もあるのだ」と受け止め、自分の視野を広げられるようになりました。

また、英語のディスカッションの授業を通して、議論を深める方法や、一つの物事をさまざまな角度から捉える姿勢を学びました。その結果、英語でも以前より一歩踏み込んだ会話ができるようになったと感じています。これは英語に限らず、どの言語で人と話すうえでも大切なスキルだと思うので、今後も磨き続けていきたいです。

一方で、冒頭にも述べたように、留学は楽しいことばかりではありません。短期留学とは異なり、長期留学では現地での生活に「慣れ」が生じます。最初の1～2か月ほどは、すべてが新鮮で、楽しいという気持ちのほうが大きいです。この時期は「ハネムーン期」と呼ばれます。しかし、現地での生活に少しずつ慣れてくると、当初の期待感や新鮮さが薄れ、気分が落ち込む時期に入ることがあります。

私自身も、言葉の壁やコミュニケーションの難しさを感じ、落ち込むことがありました。最初は軽い世間話で会話を楽しむことができて、本当に気の置けない友達になるまでの過程は簡単ではありません。特に、第二言語で深い関係を築くことは、本当に難しいと感じました。そのようなときは、一人で悩みを抱え込まず、周りの人を頼ってください。私も孤独を感じることも何度もあり、ときには「何のために韓国へ留学しに来たのだろう」と分からなくなり、何もする気が起きないこともありました。しかし、友達や家族、ルームメイトに自分の気持ちを話すことで心が落ち着き、元気を取り戻すことができました。

あるとき、韓国人の友達が、次のように励ましてくれました。

「異国の地に一人で来ている時点で、ひかりは本当に偉いよ。一人で外国に来て、現地の人と仲良くなることは簡単ではないし、言葉の壁を感じて辛くなることもあると思う。でも、まずはここまで頑張ってきた自分を褒めてあげて」

この言葉を聞いたとき、私は本当に救われました。困ったときや辛いときには、一人で抱え込まず、まず周りの人に相談し、頼ることが大切です。これだけは忘れずに、留学生活に臨んでほしいと思います。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

今回の留学を通して、将来やりたいことが以前よりも明確になりました。

私はもともと、農業ビジネスやアグリスタートアップ、ブランディング、マーケティングなどに関心があり、これらについてより深く学びたいと考えていました。そのため、淑明女子大学では、これらの分野に関連する授業を受講しました。

授業を通して、特に農業分野のソーシャルベンチャーに興味を持つようになり、「将来は自分もこの分野で新たな事業に挑戦したい」と強く思うようになりました。

帰国後は、農業に関する知識と経験をさらに深めるため、JAEC という団体が実施する国内農業研修や、約 2 年間にわたるアメリカ農業研修プログラムに参加します。韓国留学やこれらの研修で得た経験を生かし、将来は農業経営やアグリビジネスを中心に展開する企業に就職する、あるいは自ら起業することを目指しています。

語学面では、英語だけでなく韓国語も大きく向上しました。帰国後も英語力と韓国語力を維持し、さらに伸ばしていけるよう、継続して勉強に取り組みたいです。ただ勉強を続けるだけではモチベーションが低下してしまう可能性もあるため、定期的に IELTS や TOEIC、TOPIK (韓国語能力試験) を受験し、具体的な目標を設定しながら学習を続けていくつもりです。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

英語圏ではない国へ留学する場合は、ある程度その国の言語を話せるようになってから留学に臨むことをおすすめします。私の場合、留学前はハングルの読み方といくつかの単語を覚えた程度でした。そのため、「もっと韓国語を勉強してから留学すれば良かった」と強く後悔しました。

留学前半は、ほとんど韓国語で会話ができなかったため、英語や日本語が分かる韓国人の友達や留学生に助けてもらいながら、ほかの韓国人学生と話していました。しかし、スーパーやコンビニ、地元のレストランなどでは、英語が通じないことも多く、最初の頃は日常生活を送るだけでも本当に大変でした。カフェで注文することさえ不安に感じ、いつも友達と一緒に行っていました。

しかし、「一人でも注文できるようになりたい」「韓国語で現地の人たちと会話したい」という思いが強くなり、本格的に韓国語の勉強を始めました。勉強を始めてから 1~2 か月ほどで、少しずつ会話を楽しめるようになりました。また、私が韓国語で話すと、現地の人たちがとても喜んでくれたことが印象に残っています。せっかく留学するのであれば、現地の人たちと積極的に交流し、親しくなることで、より多くのことを学べと思います。そのためにも、ぜひ留学前から現地の言語をできる限り勉強してみてください。きっと、留学生活がより充実したものになるはずです。